

みんなで支えあう 丹後こころの支援ネットワーク通信 ～ひとりじゃないよともに生きよう～

ネットワーク事務局（京都府丹後保健所）

平成25年9月1日発行

No.2

今年の夏は大変な猛暑で、各地で記録的な豪雨による災害も発生し、また関東では大規模な竜巻まで発生しました。

自然現象とは違い、自殺は多くの場合予防できると言われています。そのため、ゲートキーパーを増やしていきたいと思っておりますので研修の開催をご検討ください。

＊ お知らせ ＊



「府民公開講座『うつ病』」にご参加ください！

京都府立医科大学附属北部医療センター（旧与謝の海病院）では、今年4月の開設を機に、地域のみなさんとともに成長する病院をめざして、府民公開講座を開催されています。今月開催する第3回目のテーマは「うつ病」です。

こころの不調は誰にでもありますが、自分が、身近な人が、「うつ病」にならないために、なったときのために、とても役に立つお話が聞けると思っておりますので、みなさん、ぜひ、ご参加下さい。

時間・場所 9月22日（日）午後2時から4時 野田川わーくぱる
講師 京都府立医科大学附属病院 病院長 福居 顯二 先生
京都文教大学臨床心理学部 特任講師 三田村 仰 先生
主催 京都府立医科大学附属北部医療センター・京都府丹後保健所
協力 みんなで支えあう丹後こころの支援ネットワーク

その他、詳しくはちらしをご覧ください。

たんご微笑みプロジェクト『ほほえみキャッチフレーズ・川柳』大募集！

笑顔あふれる地域づくりで自殺予防、ということで、昨年に続き、思わず微笑みがこぼれるようなキャッチフレーズ・川柳を募集します。

優秀作品は広報で使用します。賞品もありますので奮ってご応募ください。

応募期間 9月1日（日）～10月15日（火）

応募資格 丹後2市2町に在住、通勤・通学されている方

応募方法 はがき、FAX、メールでネットワーク事務局まで

賞品 最優秀作品 3万円相当商品券

優秀作品 1万円相当商品券

その他、詳しくはちらしをご覧ください。



微笑みと 相手の気持ち 大切に （与謝野町 三谷京子さん）

平成24年度たんご微笑みプロジェクト 応募作品

ともいきネットワークの活動予定



自殺予防週間街頭啓発

9月10日は世界自殺予防デー、9月10日から16日までは自殺予防週間です。
この週間に合わせ、ともいきネットワークでは自殺予防の街頭啓発を実施します。

9月10日（火）Aコープ伊根(14:00)、にしがき大宮バイパス店(17:00)、
フレッシュバザール野田川店(17:30)

9月13日（金）宮津シーサイドマートミッブル(17:00)

参加団体：各市町社会福祉協議会、民生児童委員協議会、市町担当課、保健所



ゲートキーパー研修

ネットワーク参画団体からは次の予定をいただいています。

9月10日、24日、10月8日、15日（火）京丹後市職員

9月25日（水）峰山公共職業安定所

10月25日（金）与謝野町職員

11月17日（日）京丹後市母子寡婦福祉会

12月9日（月）京都府理容生活衛生同業組合宮津支部



ネットワーク運営委員会

各市町社会福祉協議会、民生児童委員協議会、市町担当課、保健所がメンバーです。

10月8日（火）10：00 保健所講堂



ネットワーク総会

11月下旬～12月上旬頃で計画しています。あわせて講演会も予定しています。

「母の日のプレゼント」



京丹後市 西田 晴子さん

5月のある日、裏庭の草取りをしていると、いつになく幸せそうな表情で隣のおばあちゃんがやって来た。

「何か良い事あった？」おばあちゃんはにっこりと笑った。

事情があっておばあちゃんは、孫の男の子を小さい時から育ててきた。大学を卒業したらこの地で就職して一緒に暮らしてくれるのを楽しみに待っていたのに関東で就職した。ずっと待っていたけどお盆もお正月も帰っては来なかった。「どうしているかな？元気かな？」と気にかけてながらおばあちゃんは畑仕事に精出した。

そんなおばあちゃんの元に、今朝、ピンクのカーネーションの花束が届いた。帰省を待ちわびていた孫からの思いがけないプレゼントだった。

『私のことを忘れないでいてくれた』とうれしそうに話すおばあちゃんの目に涙がいっぱいたまっていた。

平成24年度たんご微笑みプロジェクト エピソード最優秀作品



ネットワーク事務局（京都府丹後保健所）

TEL：0772-62-4302

FAX：0772-62-4368

メール：tanshin-ho-tango-fukushi@pref.kyoto.lg.jp